

今年も残すところあと一か月となりました。
春も秋もなかったような一年でしたが、
来年はどんな年になるのでしょうか？

11月1日～2日に大湫町文化祭が開催されました。

おもな内容	
文化祭特集 1～4
おおくてハロウィン 5
囲炉裏端食事会報告 7
瑞浪市美術展入賞者 11

第35回大湫町文化祭 がおこなわれました



活動報告

- | | |
|-------|--|
| 1) 日時 | 令和7年11月1日(土) 9:00~17:00
11月2日(日) 9:00~15:00 |
| 2) 場所 | 大湫町コミュニティーセンター：企画展
・丸森：竹細工・大湫町の町並み、和宮ミニ行列
・西森：姫街道四百年祭姫行列衣装展示 |

●展示作品も絵画から彫刻、工芸などなもりたくさんでした。

町内在住芸術家作品・・・12点

竜吟こども園児作品・・・16点（絵画）

釜戸小学校児童作品・・・34点（絵画13、粘土作品14、習字7）

瑞浪北中学校生徒作品・・・28点（絵画15、書写13）

公民館講座作品・・・11点（苔玉・寄せ植え）

町民個人作品・・・布作品、稲わら作品、写真、石アート、木工細工、
竹細工等

その他・・・子供会（提灯13点）、集まろう会

ボードゲーム：マンカラ

●たくさんの方にご来場いただきました。ありがとうございました。

文化祭来場者： 153名 2階会議室にて行われた「懐かしのレコード喫茶」も108名とたくさんの方にご来場いただきました。



写真左上：ボードゲームマンカラをみんなで楽しむ 右上：講堂内展示風景 左下：子供園児の絵など子供たちの絵も飾ってありました 右下：熱心に作品を眺める来場者たち

●また来年もよりよい文化祭になるといいですね。

アンケート回答数：57 通（男性 23、女性 29、不明 5）

年代：20 歳以下 4、20 歳代 1、30 歳代 6、40 歳代 6、50 歳代 6、60 歳代 5、70 歳以上 29

- ・印象に残った展示品：木工細工9、子供作品9、写真4、マンカラ3、中次3、寄せ植え2、その他14
- ・展示方法・配置：満足・非常に満足 43、普通 14
- ・施設・スタッフの対応：満足・非常に満足 47、普通 9
- ・今後文化祭での要望：町民作品の出展数の増加、作品の販売、フリマの開催、マルシェ、バザー、期間の短縮、簡単なゲームコーナー、検診コーナー（骨密度、血管年齢等）、ワークショップの開催等
- ・今後実施希望の講座：若手主婦向け料理講座、写真講座

●あわせて色々な催しがありました。

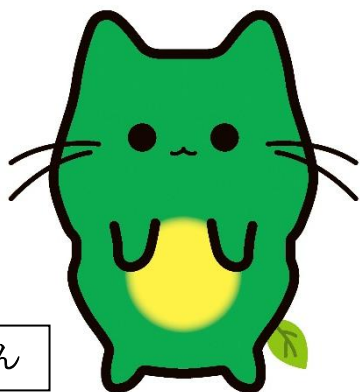
2階会議室にて「懐かしのレコード喫茶」営業もたくさんの人でにぎわいました。今回は社会福祉協議会会長で元中央公民館長の小栗 茂様よりレコードの寄贈があり、いろいろなジャンルの音楽を楽しめました。(洋・邦併せていろいろなジャンルのLP盤約40枚) ありがとうございました。



写真左：懐かしい音色の耳を傾け、ゆっくりとした時間を過ごします。



●大湫町キャラクターも展示されました。作者には賞状と記念品を授与しました。



すぎにゃん



●その他にもたくさんの展示があり来場者を楽しませてくれました。



丸森：竹細工・大湫町の町並み、和宮ミニ行列



西森：姫街道四百年祭姫行列衣装展示



青少年啓発活動の様子



苔玉づくりの様子

今年の文化祭は、地域の多彩な才能が心地よく響き合う、充実した二日間となりました。幼児から学生、そして長年創作を続けてきた町内の皆さんまで、幅広い世代の作品と一緒に並ぶ光景は、公民館ならではの温かさを感じさせます。絵画や工芸に加え、粘土や書写、町の歴史をテーマにした企画展示など、表現の幅広さが来場者の興味を引き、作品を前に自然と会話が生まれていたのも印象的でした。

また、2階で行われた「懐かしのレコード喫茶」では、寄贈いただいたLP盤が新たな彩りを添え、世代を超えて音楽を楽しむ姿が見られました。静かに耳を傾ける人、思い出話に花を咲かせる人など、ゆったりとした時間が流れ、文化祭全体の雰囲気を一層豊かにしていました。

地域の力とつながりを再確認できる、心温まる催しとなりました。来場いただいた皆さま、ありがとうございました。

おおくてハロウィントリックオアトリート

10月19日、大湫エリアで恒例の「おおくてハロウィン トリックオアトリート」が開催されました。今年は過去最多となる16人の子どもたちが参加し、思い思いの仮装で地域を楽しく練り歩きました。訪問先のご家庭からは温かい声かけとたくさんのお菓子をいただき、子どもたちの笑顔があふれる一日となりました。準備にご協力いただいた皆さま、訪問を受け入れてくださったご家庭に心より感謝申し上げます。地域のつながりを感じる、素晴らしい催しとなりました。

●参加者の感想

おかしをもちうの
がうれしかた
です。りこ♡

川平理心

おかしおもらうのがた
のしめったてあたま
ねこちゃんになったのか
うれしかたてあたま

加藤環

加藤環





せらふ
00000

集まろう会 12月



★12月の太鼓は、..... 20日(土)に、やります。
今年、最後と、なりますが、楽しめましょう。

来年の年始まりは、春休みの予定です。

先日の「志多ら」玉瑞浪公演では、お姉さん、お兄さん、

さん達との共演が行なわれ、子供達にとっては、大変

い思い出になったと思います。又、太鼓の体験

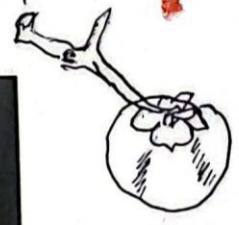


学習(かっぎ太鼓)のチャンスも、与えていただき、恵

まれた環境も、実感しました。子供たちの事を、常に考

えて下さっている「志多ら」のメンバーさんに、心から感謝

致します。これからも、どうぞよろし、お願い致します。



「囲炉裏端」を楽しんで

“転入世帯交流会 「囲炉裏端」 郷土料理を一緒に作ってたべよまい会”と題して、転入してくださった方々と町民との交流の場を設けました。

今は「いろり」は姿を消しましたが、昔はどこの家にも家族団らんの場として囲炉裏がありました。それじゃあ“たきもの”はどうしてたんだろうと思いますね。お母さんたちの冬の仕事だったのです。母から聞いた話「近所のお母さんたちでたきものを取りに山へ行ったよ」「新しい嫁さんが仲間に入ってくれた時は『山仕事は色々気にしたらあかん。私たちも嫌なことは、ここでみんなに聞いてもらって、ぱあっと忘れていたよ。』『今日は 山のてっぺん 行ったら大きな声で みんなで歌を歌おうか。』『今日は早めに終えて おしるこを食べよう。』『ほんなら私 一足早く帰ってくどに火をつけとくわ。』と言って結構楽しかったよ。」と、話してくれたことがありました。

あの頃の大湫は、地産地消の生活だったため、たきものが必要だったのです。そのおかげで近所の人同士のチームワークがしっかり作られていたようでした。

今の地方はクマが出ますが、『ここは人間の領域やな、俺たちの出る場じゃないな。』とクマの声が聞こえてきそうです。

転入対策委員 棚橋和代



大杉音元『大杉を見ながら抹茶会』

11月16日に開催された「大杉音元」の抹茶会は、秋晴れに恵まれ、穏やかな雰囲気の中で多くの方にご参加いただきました。大湫の小学生がデザインした当日限定の和菓子も好評で、大杉を眺めながら味わう一服は、訪れた皆さんの笑顔をよりいっそう引き出していました。神明神社の静かな空気と爽やかな青空が相まって、ゆったりとした時間が流れ、地域に根づく催しとして温かく成功をおさめました。



初めてのおてつだいさいしょは大変だったけどだんだんなれてきて楽しかったです。和菓子のデザインもかわいくておいしかったです！！お客さんみんな笑顔でうれしかったです。

加藤和花

お着物を着てたから歩きづらかったけど、友達も来てくれてうれしかったです。お抹茶も和菓子もおいしかったです。

くまがいそらえ



丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

2025(令和7)年 12月

□丸森の企画

◎餅花展示 12月8日(月)頃～

◎10月23日(木)釜戸小学校6年生20名の生徒さんが大湫宿に来て下さいました。丸森にも寄られて竹細工・和宮様の行列をのぞき込んで見学されてい

ました。
◎11月1日(土)甲州屋の三浦さんから今年も富士山柿を頂きました。今のところ順調です(去年は天候不順で全てダメになりました)。今年は美味しく出来る事を祈りながら来館者の方に差し上げる日を楽しみにしています。(12月中頃かな?)

◎11月14日(金)釜戸小学校3年生5名の生徒さんが大湫宿に来て下さいました。秋晴れの空の下、大湫宿の勉強です。

◎熊に注意

今、中山道を歩かれる旅の方は殆どが熊鈴を付けて歩かれます。
「熊は大丈夫ですか?」

「居るとも、居ないと…気を付けて歩いて下さいネ」

□豆知識・雑学

- ・丸森の庭にある南天の実が赤くたわわに付いています。
- ・南天の木を切ると災いが起こるといいう言い伝えは「難を転じる」という縁起の良い語呂合わせから、「南天を伐採すると邪気が入る」と考えられますが、剪定は木の健康を保つ為の手入れであり、災いを招くものではありません。

赤い実は、心淋しくなるこの時期、元気がもらえますネ

□お知らせ

12月6日(土)丸森職員研修の為、臨時休館になります。

《釜小6年生の皆さん》



《釜小3年生の皆さん》










《丸森前の干し柿》



来場者数	町 外		町 内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
10月度	234人	2人	37人	26人	317人	616人
11/15日迄	252人	17人	37人	3人	127人	379人
	R7,4月～	3,208人	オープン～	63,242人	前年同月比	94%

公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《12月のひよもの活動》 クリスマス会 日 時：12月3日（水）10:00～11:00 頃迄 場 所：公民館</p>
	<p>オススメ！！の本 『型紙いらずの着物リメイク 一枚の着物でセットアップ』 松 下 順子/著 河出書房新社/出版</p> <p>お家に眠っている着物はありますか？ 素敵にリメイクしてみましょう。</p> <p>10月の利用者数：18人 貸出冊数37冊</p>
	<p>デマンド交通月利用者(大湫～日吉東部) 32便 延37名(稼働率24.2%)</p> <div data-bbox="1082 887 1471 1025" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #fff9c4;"> <p>皆さん、たくさん 利用して下さい。</p> </div>
	<p>○展覧会「タピオ・ヴィルカラ 世界の果て」 会期：2025年10月25日（土）～2026年1月12日（月・祝） 会場：岐阜県現代陶芸美術館 多治見市東町4-2-5 料金：一般1,000円、大学生800円、高校生以下無料 無料招待券があります。2名分1枚、1名分1枚 ご希望の方は公民館までどうぞ。</p>
	<p>大湫宿お休み処 12月の営業日 6日（土）、7日（日） 12月8日～令和8年3月まで冬季休業いたします。 本年度のご利用ありがとうございました。 来年もご利用のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
	<p>「クテの市」12月から来年4月後半まで休業致します。 本年度のご利用のお礼を申し上げますとともに、来年のご利用 宜しくお願い致します。</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 12月のパトロール予定者 上旬：石田 義人・奥村 敏郎 下旬：北澤 健次・渡邊 貴憲</p>

北中学校コミュニティスクールに参加しました。

今回は、北中2年生のトートバッグ作成に参加。この日は、アイロンを使って折り目を付ける作業です。

始めはどう入っていいのかなと思っ
ていましたが、はらはらしながら
見守っていたり、そのうちちよつと
アドバイスしたり、上手くできて一
緒に喜んだり、いつの間にかあつ
ちこつちと口を出していました。

今回も子供達から元気を貰ってきま
した。

もし、コミスクの声掛けがあった際
にはぜひ参加してみてください。



小栗 保理恵

第72回瑞浪市美術展・少年の部が総合文化セ

ンターで開催されました。

一月七日～二月九日

大湫町の入選者（荻戸小学校）

平面の部

二年 廣田 壮介 「するどいのこぎりだ！」 銀賞
三年 三戸 愛奈 「目がまわる花」
四年 足立 みなみ 「うれしかったよありがとう」
四年 奥村 琳緒菜 「優しいな、ありがとう」 銀賞

立体の部

二年 小栗 泰一「?の魚」
三年 三戸 愛奈「強いきば魚」 金賞

書写の部

四年 熊谷 昊笑「左右」
五年 宮地 星輝「成長」

職員募集のお知らせ

・公民館清掃員（一名）

週2～3回 1回2～3時間

時給千六十八円

・丸森職員（一名）

月5～6日 8時半～17時

時給千六十八円

公民館主事補（一名）

週3日 8時半～17時15分

時給千六十八円

申し込み・問い合わせ先

大湫コミュニティセンター

☎ 63-2360

公民館講座 新春

書き初め

みんな
参加して
ね!

冬休みの課題や、一年の抱負、好きな言葉を
公民館で書き初めしましょう!

書いてもらった書写は公民館に展示します。

学校に提出したい人は学校用と公民館用 2 枚書いてね。

日 時: 1 月 7 日 (水) 10:00~11:30 頃

場 所: 大湫公民館 講堂

参加費: 無料

持 物: 習字道具 (墨汁、半紙は公民館でも用意します)

汚れても良い服装、書写の教科書等

春夏秋冬

花鳥風月

風林火山

一期一会

申込締切りは 12 月 19 日 (金)

問合せ、申込は大湫公民館

TEL: 0572-63-2360

主催: 大湫公民館



区長日記

山々の紅葉も早くも終わりを告げ、冬の寒風が身に染みる季節となりました。お元氣でお過ごしのことと存じます。

11月1日(土)・2日(日)の文化祭には、町内の皆様より多数の作品出品があり、文化祭を盛り上げていただきありがとうございました。天候にも恵まれ、昨年より多い人出となりました。また町内では、企画展として瑞浪市中山道観光案内所「丸森」で竹細工(大湫宿の町並み、和宮ミニ行列)。一方「西森」では、平成14年に開催された中山道四百年祭で作製された、姫行列衣装展示も同時開催されました。

しかし、文化祭初日の朝、足又区のフィッシングパーク付近で、クマらしき動物の目撃情報があり緊張が走りしました。後日、この目撃は他の動物であるとの話があり、市の農林課に確認すると「蹄のある動物」であったとのことでした。なぜ、分かった時点で知らせてもらえなかったのか、今後は地元区長、コミに連絡するように抗議しました。それで、さわやかウォーキングもコース変更を余儀なくされ

るなど、大湫町にはとても残念なことでした。

なお、町内では過去にクマが捕獲されたこともあり、人身被害が過去最悪となっている昨今、餌不足や温暖化により冬眠しないクマも少なからずいるとのこと、今後も十分な対策が必要です。早朝や夕暮れ時など一人では歩かない、生ごみを外に出さないなど注意してください。

11月8日(土)は、ふれあいセンターで転入世帯交流会に参加させていただきました。囲炉裏を囲んで棚橋さんの指導で見よう見まねで五平餅を作ったり、女性陣は猪鍋を作りました。水野市長も参加され一緒に会食をして、食後は「こんな大湫になったらいいな」をテーマに将来の大湫町を語り合う座談会を行いました。400年以上続くこの町は形は違えど、このように転入された方々と交流を深めて今日まで伝統・文化を育んできたものと思います。これからこのような機会を設けていただき、より多くの方々と交流ができればと思います。

11月16日(日)、瑞浪市夢づくり地域交付金制度を利用して、西区観音下にバス待合所を設置し、周辺の花壇を長

寿会の方々と一緒に整備しました。また、足又区も足又公民館前に設置しました。コミ・スクールバス利用者の大半は釜戸小学校、瑞浪北中学校へ通う子ども達であり、風雪や大雨時などにバスを待つて立ち尽くしている姿を見ると、何とか風雨をしのぐための待合所を設置できないものかと思ひ計画しました。

また、それ以外の利用として、健康増進のために散歩される方が増えてきています。その人たちの休憩目的や立ち話などで利用していただけたらと思います。それでこの待合所には、子ども達が自由に絵が描けるようにホワイトボードを設置しました。少しでも和める場所であればと思います。すでに昨年、神田区では区の事業として整備されており参考にさせていただきました。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症がこれから本格的な流行が予想されます。こまめな手洗いやマスクの着用など日常での感染予防を行い、良い年の瀬をお迎えください。

瀬瀬

11月1・2日 大湫町文化祭

7日 瑞浪市連合自治会及びまちづくり推進協議会連絡会との意見交換会・懇親会

8日 転入世帯交流会

9日 瑞浪市戦没者追悼式

12日 青色回転灯パトロール

14日 消防センター応急補修についてJR東海と打合せ

岐阜県自治連絡協議会研修大会（瑞穂市）
定例区長会・幹事会

15日 水野光二後援会定時総会

16日 夢づくり交付金事業バス待合所花壇整備作業

JR東海個別説明会

23日 新嘗祭

24日 JR東海さわやかウォーキング
大杉音元

令和七（2025）年十二月行事予定														
31	27	26	24	23	21	20	14	12	11	6	5	3	2	日
水	土	金	水	火	日	土	日	金	木	土	金	水	火	曜
年越しそば打ち作業	丸森仕事納め	公民館仕事納め	広報委員会	釜戸小学校コミュニティスクール	門松づくり	太鼓練習	公民館しめ縄づくり	子供会クリスマス会	北中学校合唱発表会	音元「志多らワークショップ・合同演奏会」 丸森研修旅行	区長会・幹事会	リ・アップひよも「クリスマス会」	財産区会議	予 定
不燃ゴミ：12/4（木） 資源ゴミ：12/18（木）														

編集後記

十一月一日の文化祭初日に足又で熊の目撃情報がありました。広報で注意喚起する等、それなりの警戒感を持った空気に包まれましたが、市役所の農林課で調査した結果、蹄のある動物で熊ではないとの見解が出されました。コミュニティセンターにも、中山道を歩くので熊の情報を教えて欲しいという問い合わせも増えていきます。

連日のように全国で熊出没のニュースが飛び交っていることもあり、いつ大湫に出没してもおかしくないようになっていきます。皆さん、それなりの準備と注意を怠らないように。

u

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 2025（令和7）年12月1日 瑞浪市大湫町421-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
 小栗 和茂
 秋の丸森